

平成23年度下半期(10月～3月)

町の財政事情の公表

町民のみなさんから納めていただいた税金や、国、県からの補助金などは、どのくらいあってどのように使われているのでしょうか。町の財政に対する理解を深めていただくため、毎年2回、財政の状況を公表しています。今回は、平成23年度末(平成24年3月末日)現在の町財政の概要をお知らせします。

○一般会計の執行状況

平成23年度の一般会計の歳入歳出予算は95億5千万円でスタートしましたが、東日本大震災の対応に要する経費など7回の補正を行い、前年度からの繰越事業を加えた3月末現在の予算額は120億2,549万円となっています。

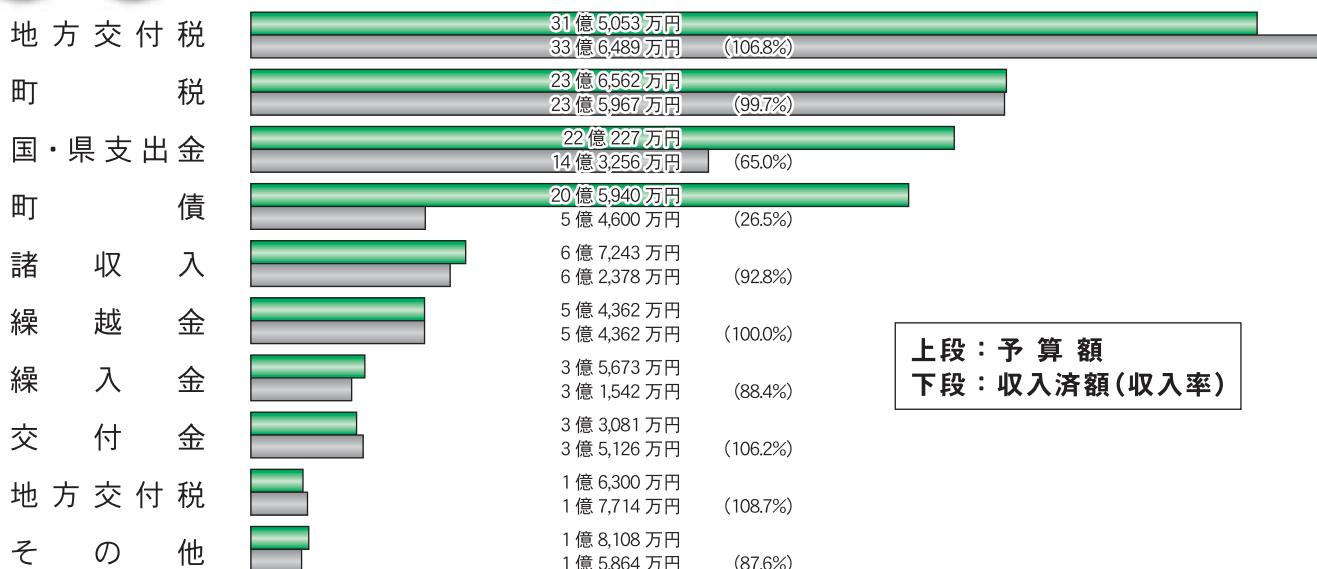
歳入の国・県支出金や町債、歳出の土木費や教育費については執行率が低くなっていますが、その多くが補助事業等の完了にあわせて4月から5月までの出納整理期間に収入や支出が行われるためです。

歳入

(町に入ったお金)

予算額：120億2,549万円 収入済額：98億7,298万円

(収入率：82.1%)



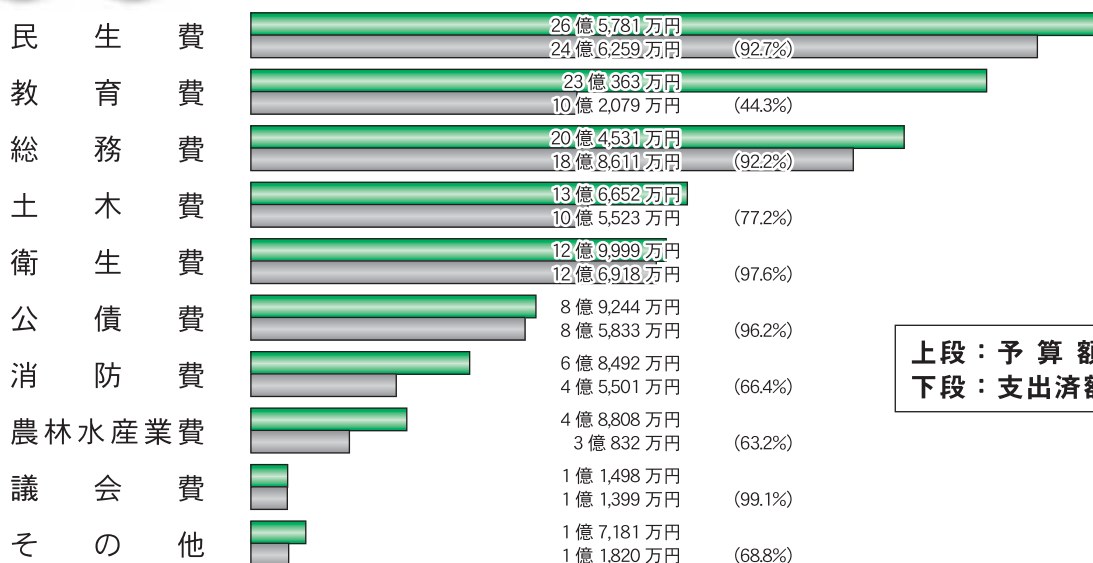
上段：予算額
下段：収入済額(収入率)

歳出

(町が使ったお金)

予算額：120億2,549万円 支出済額：95億4,775万円

(執行率：79.4%)



上段：予算額
下段：支出済額(執行率)

※予算額には、前年度からの繰越事業費も含んでいます。